



独立行政法人
地域医療機能推進機構

2020^{年号}
九州・山口エリア

JCHO

病院薬剤部に

勤めてみませんか



JCHO 病院ってどこにあるの？

JCHO の役割

キャリアアップ・研修は？

給与ってどのくらい？

**中心部から少し離れた
ところがイイ！！**

何でもできる大規模病院

中小病院はおもしろい！

JCHO 病院ってどこにあるの？

全国に 57 の病院があり、
 介護老人保健施設や訪問看護ステーション
 などもあります。

伊万里松浦病院は、
 2020 年長崎県松浦市に
 移転予定



病院	57
健康管理センター	57
介護老人保健施設	26
看護専門学校	7
健康増進ホーム	1
研修センター	1
訪問看護ステーション	30
地域包括支援センター	13
在宅介護支援センター	2
居宅介護支援センター	30

九州・山口地区	
病院	14 病院
介護老人保健施設	7 施設
訪問看護ステーション	7 施設
地域包括支援センター	1 施設
居宅介護支援センター	7 施設

JCHO の役割 地域包括ケアの推進

地域住民や行政、関連機関と連携しながら、
 安心して暮らせる地域づくりに貢献している団体です。



キャリアアップ・研修は？

専門・認定薬剤師多数在籍！

JCHO 九州・山口の薬剤師で、がん専門薬剤師、緩和認定薬剤師…
 などなど、おおよそ思いつく主要な認定はほぼ網羅されています。むしろ、
 認定を取らない人が珍しいレベルです。(1つの病院施設 10 数人が持
 っている認定が 30 ~ 40 数種類というイメージですね)

人材豊富ですから、新人研修やキャリアアップは全く心配いりません。

心配いりません

JCHO 病院は
人材豊富！

薬剤師の活躍が見えている！

JCHO では、薬剤師の活躍が期待されています。したがって、頑張って実績
 を上げ、世間に発表していけば、新聞・テレビや雑誌に特集されたり、学会で
 講師を務めたり、出版したり、執筆したり、全国や地域の薬剤師会役員を任命
 されるなど、様々な活躍ができています。

是非、あなたも頑張ってみませんか。



給与ってどのくらい？

初任給は、保険薬局等の水準に比べれば、確かに安いかもしれませんが、その後、しっかり昇給し続け、キャリア
 アップとともに階段をあげるように上昇。単純な年功序列ではないので、40 代の薬剤部長も少なくありません。
 しっかり頑張って、しっかり業績を上げれば、キチンと認めるような組織を目指しています。

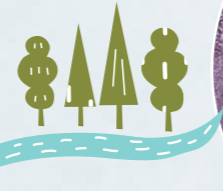


社会保険	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険	その他	職員の健康増進のため以下の事業に取り組んでいます。 ■ 保養所利用補助 ■ 体育奨励 (事業所活動や部(同好会)活動に対する費用補助あり) ■ メンタルヘルス電話健康相談(無料相談)
退職金制度あり		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 財形貯蓄制度、引越やレンタカー、 ホテルの割引制度や各種クレジットカードの優待制度 なども充実しています。 </div>	
休暇等	年次休暇(年 20 日、繰越日数最高 20 日) 病気休暇 特別休暇(夏季・結婚・産前産後・出産等) 育児休業、介護休業、自己啓発休業 など		
休日	4週8休以上、国民の祝日、年末年始(12/29 ~ 1/3)		

ここがお勧めポイント

中心部から少し離れたところが **イイ!!!**

きれいな景色!



福岡・フジ



佐賀・佐賀牛



福岡・久留米ラーメン



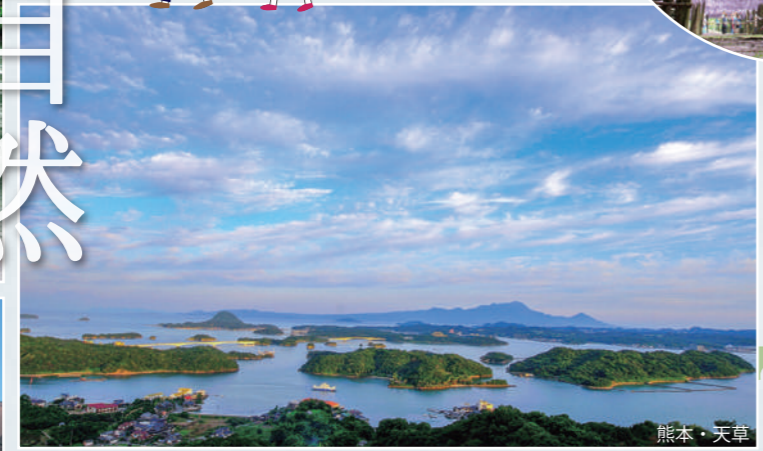
山口・フグ

天草や佐伯の豊富な海産物に、下関のフグ、久留米ラーメン、人吉鰻など地方本場のグルメがイイ!



熊本・人吉

自然



熊本・天草



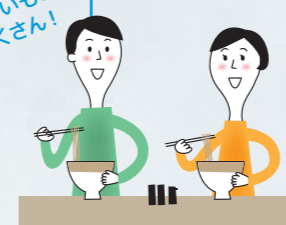
大分・由布岳

居住地や通勤路が観光地。県庁所在地ではない魅力。



天草・エビ

おいしいものがたくさん!



人吉・鰻

湯布院、人吉、日奈久（八代）など、有名温泉に囲まれた立地がイイ!



温泉



癒される~



宮崎・フェニックス

暮らし



佐賀・バルーンフェスタ



福岡・山口・関門海峡



長崎・路面電車

ものすごい通勤ラッシュはないけど、人口もそこそこ。なので、暮らしやすい。



何でもできる大規模病院

“なんでも揃ってる大病院（200床以上）”を攻略する

特に400床以上の大病院には、学生時代の病院実習で見た全ての要素が詰まっています。

就職活動の見学対象で、真っ先に選ばれるのも大病院。

学生さんに大人気の「大病院」ですが、就職してから「想像していたのと何か違う」という声も聞きます。そこで大病院への就職のメリット、デメリットを考えてみましょう。



熊本総合病院

専門・認定をもった先輩が丁寧に指導します

専門・認定取得なら大病院

薬剤師スキルアップの代表が「専門・認定」制度。各種学会や団体が、さまざまな認定制度を作っていますね。

薬剤師の取得対象となる主な認定制度

団体名称	認定制度
日本薬剤師研修センター	研修認定薬剤師 漢方・生薬認定薬剤師
日本病院薬剤師会	がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師
	感染制御専門薬剤師、感染制御認定薬剤師
	精神科専門薬剤師、精神科薬物療法認定薬剤師
	妊婦・授乳婦専門薬剤師、妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師
日本医療薬学会	HIV感染症専門薬剤師、HIV感染症薬物療法認定薬剤師
	生涯研修修習認定薬剤師
日本臨床薬理学会	指導薬剤師、認定薬剤師
	がん指導薬剤師、がん専門薬剤師※
日本静脈経腸栄養学会	薬物療法指導薬剤師、薬物療法専門薬剤師（平成24年度発足）
	認定薬剤師
日本緩和医療薬学会	認定CRC
日本化学療法学会	栄養サポート（NST）専門薬剤師
日本看護学会	緩和薬物療法認定薬剤師
日本臨床救急医学会	抗菌化学療法認定薬剤師
日本医療情報学会	日本看護学会認定師
日本医薬品情報学会	救急認定薬剤師
日本腎臓病薬物療法学会	医療情報技師
日本プライマリ・ケア学会	医薬品情報専門薬剤師
糖尿病療養指導士認定機構	腎臓病薬物療法専門薬剤師、腎臓病薬物療法認定薬剤師
ICD制度協議会	プライマリ・ケア認定薬剤師
日本アンチ・ドーピング機構	糖尿病療養指導士
日本サプリメントアドバイザー認定機構	ICD（医師またはPh.D.）
	スポーツファーマシスト
	サプリメントアドバイザー



各認定基準の難易度はさまざまですが、多くの認定制度で、症例報告などの実務に関する活動実績が問われます。したがって、症例が豊富な大病院だと、認定取得に有利。

大病院には、既に、専門・認定を持った薬剤師が臨床現場で活躍していますから、学会の選び方から試験対策まで、いろいろなアドバイスが受けられます。

大病院には診療科が多い。あたりまえですが、そこが重要。各種診療科が揃い、チーム医療も充実

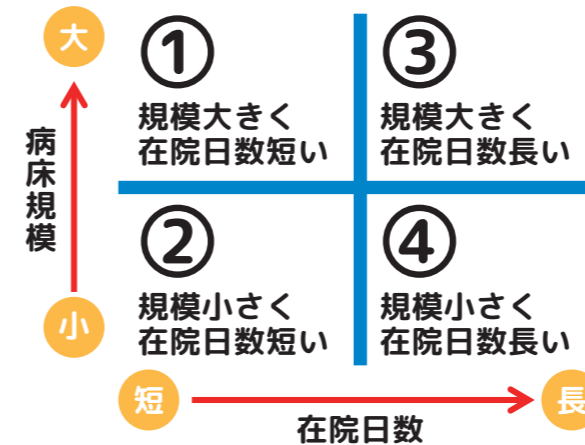
各種の診療科が揃っていることで、幅広い症例が学べることや、院内診療科同士の連携にとどまらず、地域から頼られる病院施設としての位置づけから、薬剤師として成長するための、あらゆる知識が習得可能である点が、大きな魅力ですね。



徳山中央病院

良いことづくめの大病院ですが、では、「大病院就職で感じる違和感」ってなんでしょう？

在院日数が短いことを考える



「患者さんに寄り添う」

就職を希望される学生さんの多くが、「ベッドサイド」「患者さんに近く」というような薬剤師像を持っています。しかし、多くの学生さんが就職活動で見学に行かれるのは、左図の①ですね。「規模が大きく、在院日数が短い、超急性期病院」に偏っています。おそらく、そこが「違和感」の原因かな。

私はどんな薬剤師になりたいのか？

「在院日数が7～14日程度の急性期病院」での薬剤師活動を考えてみましょう。服薬指導の算定基準は「週1回」ということとなりますが、在院日数が7日なら、どういう指導をしますか？…もちろん、ベッドサイドに1回行けば済むような話ではないですね。

どんどん、日々入れ替わる患者さんの入退院対応、手術前中止薬剤等への細かい配慮、持参薬対応、術前・術後の患者

指導、化学療法に関するカンファレンス、紹介先施設への対応、紹介元への疑義照会。ほんの少し考えただけでも、かなり慌ただしいことは理解できると思います。さらに、勤務する職員数も多いので、全ての職員と顔見知りなんてことはありませんね。自分の意見を伝えたいときには、しっかりと、理路整然と、然るべき場所で、皆の納得が得られるよう説明することが求められますから、コミュニケーション能力も必要です。

このような状況で行なわれる効率的なチーム医療において、薬剤師として、適

正な薬物療法の実現のために活躍することで、多職種の中で存在感を示し、患者さんに寄り添っていく大病院薬剤師。そのため、大病院薬剤師は、患者さんからだけでなく、各職種からも、行政からも、高い評価を受けているわけです。ただし、人によっては、「もっと長い期間、患者さんと向き合った仕事をしてみたい」などの希望があると思いますので、「私はどんな薬剤師になりたいのか」、自分の心と向き合って、上図の①②③④、どの病院が向いているのか、考えてみましょう。

中小病院は面白い！

“実はかなり面白い” 200床未満” を攻略する

「200床未満の病院」には、学生さんの見学もあまり来なかったり、就職希望者が少なかったりしますが…

その魅力を知らないなんてもったいない！

薬剤師のプロに言わせれば、「そこを覗かない」なんて、もったいない。

大病院ブランドを追いかけるのではなく、オーダーメイド的な「患者さんに寄り添う医療」であったり、「専門特化(尖った)医療」や「地域密着医療」など、さまざまな面白さが詰まっているのが、中小病院です。

専門特化した独自性が面白い

例えば「女性」に特化

久留米総合病院。病床数が少ないだけで、就職説明会等では興味を持ってもらえない場面もあるのですが、ここで実習を受けた学生が「JCHO 久留米以外では就職したくない」と言うほどの人気病院です。

この病院は「女性」に特化し、乳がん治療症例数は全国屈指。もちろん、がん専門・認定取得も容易で、指導する薬剤師も高レベル。薬剤師向けの認定取得講座の講師も行ってます。もちろん、がんだけでなく、「女性の一生を医療の力で支える」というのがキャッチフレーズ。こういう独自性は、急性期大規模病院ではなかなか出せない魅力なんです。



久留米総合病院

例えば「リハビリ」に特化

一大観光地湯布院にある湯布院病院は、「リハビリ」に特化しています。そのリハビリ施設の広さと充実度は、全国屈指。一度入ってみれば、驚くこと間違いありません。湯量豊富な湯布院温泉の「源泉」も持っており、それを生かした「温泉リハビリプール施設」など、独特なサービスがあります。そこでの薬剤師の仕事想像してみれば、また面白い。

リハビリ=亜急性期や慢性期の患者を対象としますから、在院日数も急性期病院より長めですし、外来リハなどで長い付き合いになる患者さんもいます。そういう中ですから、薬物療法の経過、結果も出てくるのが、容易に想像できますね。

このように

中小病院は、「全診療科が揃った大病院」では出せない魅力をもった病院群と言えますので、それぞれをじっくり見てほしいところです。

まずは、その専門性を見てみることをおすすめします。

湯布院病院

地域密着が面白い

薬剤師の課題としても「地域連携」が言われるようになりましたが、まさに、地方都市を支える医療の中核となっているのも、中小病院。地方都市では、病院薬剤師と薬局薬剤師の垣根も低く、交流が盛んです。

病院と薬局、お互いの知恵を出し合いながら、患者さんをトータルで見えていくことが出来ているのも地方都市の魅力。



例えば

天草中央総合病院では、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、栄養士会など、全ての職種が仲良く連携しています。行政主催で、各職種が一同に会する「天草市健康フェスタ」が毎年開かれ、マスコミも取材に来る中、薬剤師も大活躍しています。



天草中央総合病院

例えば

南海医療センターでも行政・薬剤師会の共催で毎年「くすりと健康フェア」を開催しており、薬剤師が活躍しているほか、病院、医師会、歯科医師会、薬剤師会対抗の親善ソフトボール大会が毎年行われており、職種を超えて相互に顔が見える大変良好な関係にあります。



南海医療センター

職員数が少ないのが面白い



単純に「大人数が同じ方向に向かい仕事をする」場面を考えてみましょう。様々な難しさを思い浮かべられるでしょう。「意見の一致」「同意取得」「理念の共有」「行動規範」「マニュアル整備」など。大きな組織で何かの変化を起こすには、かなり大変であることは想像できると思います。

医療は頻繁に変化する

医療は頻繁に変化しています。2年に一度の診療報酬の改定で大きく変化しますし、医療と介護の間でも年々、様々な変化が起こっています。近年では、介護施設や高齢者用のマンション建設ラッシュなどが街中の変化として観察できます。

薬剤師の仕事も大きく変化し続ける

平成元年には、ほぼ存在しなかった「保険薬局」が、既にコンビニ超えの59,000軒となったのが、ここ30年の動き。薬学生の就職先が「製薬企業」から「保険薬局」へ変化し、大学の授業は「創薬」から「臨床」へ変化し、薬科大学が林立するようになりました。近年の病院薬剤師の仕事も、病棟だ



けでなく、ポリファーマシーや持参薬への対応、薬・薬連携などへ広がりを見せています。こういう変化の中、機動的に変化を先取りし、対応しているのは中小病院だったりします。「少ない職員数」は、デメリットではありません。「全ての職員が顔見知りである中小病院」だからこそ面白さも知ってほしいです。

JCHO 九州・山口地区には、
様々な医療機能を持つ 14 病院
があります

下関医療センター

<https://shimonoseki.jcho.go.jp/>〒 750-0061
山口県下関市上新地町三丁目 3 番 8 号
Tel 083-231-5811(アクセス)
■ JR 下関駅より路線バスで 5 分

許可病床数 315 床

標榜診療科 内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科、血液内科、消化器外科、呼吸器外科、病理診断科、緩和ケア内科、血管外科、糖尿病内科

病院の特色 下関の古い町並みが残る界隈に当院は位置しています。すぐ近くには高杉晋作が最期を迎えた地が史跡として残っており、病院周辺を散策すれば、幕末から明治にかけて重要な地であった下関の往時が偲ばれます。当院は 315 床、25 診療科を擁する急性期病院として、急性疾患や救急疾患を中心に専門性の高い医療を提供することに努めています。加えて、併設の健康管理センター、介護老人保健施設、訪問介護ステーションを通じて、地域住民の健康維持や介護ケアにも力を注いでいます。

附属施設等 ■ 介護老人保健施設 ■ 訪問看護ステーション ■ 居宅介護支援センター
■ 健康管理センター

その他 宿舎：あり 保育所：あり

徳山中央病院

<https://tokuyama.jcho.go.jp/>〒 745-8522
山口県周南市孝田町 1-1
Tel 0834-28-4411(アクセス)
■ JR 山陽本線「徳山駅」下車、
タクシーで 10 分

許可病床数 519 床

標榜診療科 内科、血液内科、糖尿病内分泌内科、精神科、緩和ケア内科、ペインクリニック内科、脳神経内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、小児外科、救急科、脳神経外科、心臓血管外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、リウマチ科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科

病院の特色 周南市・下松市・光市の 3 市で構成される人口約 26 万人を擁する診療圏の基幹病院です。ダ・ヴィンチ・サージカルシステム、ノパリス（高精度放射線治療装置）、PET-CT、320 列 CT、ハイブリッド手術室等の最新鋭の医療機器設備を装備し、高度な医療の提供を目指すとともに救命救急センターや屋上ヘリポートを有し地域の急性期医療を担っています。三次救急病院として 24 時間の受入体制を整備し、地域の方々からは「とくちゅう」として親しまれています。地域がん診療連携拠点病院、小児救急医療拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域災害拠点病院、地域医療支援病院等の指定を受けています。

附属施設等 ■ 介護老人保健施設 ■ 訪問看護ステーション ■ 健康管理センター

その他 宿舎：なし 保育所：あり

九州病院

<https://kyusyu.jcho.go.jp/>〒 806-8501
福岡県北九州市八幡西区岸の浦 1 丁目
8 番 1 号
Tel 093-641-5111(アクセス)
■ JR 黒崎駅よりバスで 7 分

許可病床数 575 床

標榜診療科 整形外科、外科、呼吸器外科、消化器外科、胃腸外科、肝臓外科、胆のう外科、膵臓外科、乳腺外科、心臓血管外科、脳神経外科、内科、呼吸器内科、消化器内科、胃腸内科、肝臓内科、胆のう内科、膵臓内科、血液内科、腫瘍内科、腎臓内科、代謝内科、内分泌内科、循環器内科、老年内科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、頭頸部外科、小児科、循環器小児科、新生児小児科、小児外科、精神科、脳神経内科、放射線診断科、放射線治療科、臨床検査科、病理診断科、麻酔科、ペインクリニック外科、救急科、形成外科、リハビリテーション科、心臓リハビリテーション科、緩和ケア外科

病院の特色 1955 年に九州厚生年金病院として設立。北九州医療圏の基幹病院として地域の急性期医療を担っています。地域がん診療連携拠点病院としてがん診療、緩和ケア、福岡県地域周産期母子医療センターとして周産期医療、小児医療に取り組んでいます。また、災害拠点病院、災害派遣 (DMAT)、救急告示病院として年間約 6,400 人の救急搬送患者の受け入れ、ヘリポートの設置など、災害救急医療体制の充実にも力を注いでいます。

附属施設等 ■ 健診部門

その他 宿舎：なし 保育所：あり

久留米総合病院

<https://kurume.jcho.go.jp/>〒 830-0013
福岡県久留米市櫛原町 21
Tel 0942-33-1211(アクセス)
■ JR 久留米駅よりバスで 5 分

許可病床数 175 床

標榜診療科 内科、腎臓内科 (人工透析)、呼吸器・感染症内科、内分泌・代謝・糖尿病内科、消化器内科、循環器内科、麻酔科、ペインクリニック内科、外科、形成外科、乳腺外科、消化器外科、整形外科、産婦人科、泌尿器科、皮膚科、眼科、放射線科、リハビリテーション科、精神科、救急科

病院の特色 当院は、福岡県久留米市の中心部にあります。保健 (健康管理センター)、医療 (病院)、介護福祉 (介護老人保健施設) が三位一体となった複合医療施設です。健康診断から病気の治療、そして介護まで切れ目のない包括的な医療サービスを提供いたします。全国に先駆け、女性外来・女性専用病棟を開設、乳がん治療や婦人科疾患治療で実績を積み、特に女性疾患治療の充実に尽力してまいりました。常に、地域のニーズに対応した医療を展開しています。

附属施設等 ■ 介護老人保健施設 ■ 居宅介護支援センター ■ 健康管理センター

その他 宿舎：あり 保育所：あり

福岡ゆたか中央病院

<https://fukuoka.jcho.go.jp/>〒 822-0001
福岡県直方市大字感田 523-5
Tel 0949-26-2311(アクセス)
■ JR 直方駅よりタクシーで 10 分

許可病床数 162 床

標榜診療科 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、外科、呼吸器外科、乳腺外科、肛門科、整形外科、リウマチ科、皮膚科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科

病院の特色 当院は、病床数 162 床の急性期病院として、「地域包括ケアの医療の要」の機能を果たしていくことを第一の使命とし、地域の皆さまより深い信頼を寄せられ、地域の中核病院として活躍しています。「職員満足なくして患者満足なし」という方針のもと、働きがいのある病院づくりで、地域の方々のみならず、職員の皆さまからも「選ばれる病院」でありたいと、人材育成や職場環境づくりに力を注いでいます。

附属施設等 ■ 健康管理センター

その他 宿舎：あり 保育所：なし

佐賀中部病院

<https://saga.jcho.go.jp/>〒 849-8522
佐賀県佐賀市兵庫南 3-8-1
Tel 0952-28-5311(アクセス)
■ JR 佐賀駅よりバスで 8 分

許可病床数 160 床

標榜診療科 内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、血液内科、外科、整形外科、婦人科、眼科、リハビリテーション科、麻酔科、神経内科、放射線科、病理診断科

病院の特色 昭和 21 年に設立され、平成 8 年に現在地に移転しました。病院に健康管理センター、リハビリテーションセンター、介護老人保健施設を併設し、疾病の早期発見、治療、機能回復まで一貫した医療体制を整え、地域医療への貢献を目指しています。

附属施設等 ■ 介護老人保健施設 ■ 居宅介護支援センター ■ 地域包括支援センター
■ 健康管理センター

その他 宿舎：あり 保育所：あり

伊万里松浦病院

<https://imari.jcho.go.jp/>〒 849-4261
佐賀県伊万里市山代町立岩 417
Tel 0955-28-3100(アクセス)
■ 松浦鉄道西九州線
浦ノ崎駅より徒歩で 3 分

許可病床数 112 床

標榜診療科 内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、外科、肛門科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、リハビリテーション科

病院の特色 地域社会に根付いた医療を半世紀にわたり行っています。早期発見、早期治療を目指して佐賀県内一円及び長崎県北部の事業所の生活習慣病健診、事業所健診に力を入れています。JCHO グループ病院として、地域医療、地域包括ケアの要として、超高齢社会における地域住民の多様なニーズに応え、地域の実情に応じた運営に努めていきます。

附属施設等 ■ 訪問看護ステーション ■ 健康管理センター

その他 宿舎：なし 保育所：なし

諫早総合病院

<https://isahaya.jcho.go.jp/>

〒 854-8501
長崎県諫早市永昌東町 24-1
Tel. 0957-22-1380

(アクセス)
■ JR 諫早駅より徒歩で 8 分

許可病床数	323 床
標榜診療科	内科、消化器内科、小児科、整形外科、産婦人科、放射線科、脳神経内科、循環器内科、外科、皮膚科、眼科、麻酔科、呼吸器内科、リウマチ科、呼吸器外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科、病理診断科、リハビリテーション科、精神科、腫瘍内科、脳神経外科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、血液内科、消化器外科、放射線治療科
病院の特色	当院は急性期病院として、諫早・島原半島の人口約 20 万人の医療圏において地域のニーズに合った医療を提供しています。病床数 323 床、診療科 28、健康管理センター、透析センター、内視鏡センター、がん治療センター、脳疾患センターを併設しており、地域医療支援病院・災害拠点病院・救急告示病院・認知症疾患医療センター・がん診療連携推進病院等の指定を受け、地域に密着した安心・安全な医療の提供に努めています。
附属施設等	■ 健康管理センター
その他	宿舎：なし 保育所：あり

熊本総合病院

<https://kumamoto.jcho.go.jp/>

〒 866-8660
熊本県八代市通町 10-10
Tel. 0965-32-7111

(アクセス)
■ JR 八代駅よりバスで 10 分
タクシーで 5 分

許可病床数	400 床
標榜診療科	内科、腫瘍内科、感染症内科、アレルギー疾患内科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、胃腸内科、内視鏡内科、脳神経内科、腎臓内科、人工透析内科、糖尿病内科、内分泌内科、代謝内科、脂質代謝内科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科、肛門外科、腫瘍外科、肝臓外科、膵臓外科、胆のう外科、食道外科、胃外科、大腸外科、内視鏡外科、疼痛緩和外科、心血管外科、整形外科、リハビリテーション科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、放射線科、放射線治療科、病理診断科、アレルギー科、麻酔科
病院の特色	当院は、一昨年にダヴィンチを導入し「機能溢れる高度急性期病院」であるのみならず、「八代のランドマークとなって新しい美しい街創りに貢献する病院」です。「医療と共に公に一肌脱ぐ」、「職員自身がかけがえのない病院にする」をモットーに、職員全員がプロとして質の高いチーム医療ならびに満足度が高い接遇の提供に努めています。教育では、各個人の持つ多様なキャリアデザインのニーズに対応した人材育成を行っています。職員にとって働きがい・魅力のある病院です。
附属施設等	■ 附属クリニック ■ 健康管理センター
その他	宿舎：なし 保育所：なし

人吉医療センター

<https://hitoyoshi.jcho.go.jp/>

〒 868-8555
熊本県人吉市老神町 35 番地
Tel. 0966-22-2191

(アクセス)
■ JR 人吉駅より徒歩で 13 分

許可病床数	252 床
標榜診療科	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病・代謝・内分泌内科、血液内科、小児科、外科、呼吸器外科、消化器外科、血管外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、神経内科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、救急科、病理診断科
病院の特色	全人医療 “140 年の歴史と設立の経緯を忘れず全人医療を提供します”を当院の理念とし、がん・救急・予防医療の 3 本柱を中心に質の高い医療が提供できるよう日々研鑽に努めております。救急医療では、二次救急医療機関として受け入れを行っています。近年では宮崎県や鹿児島県北地域からの救急搬送が増加しています。また、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、災害拠点病院の認定を受け、早期発見・早期治療から緩和ケア、在宅ケアのトータルケアができる地域完結型医療の提供を目指し、医師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、診療看護師、その他医療専門スタッフが協働し“チーム医療”を展開しています。
附属施設等	■ 訪問看護ステーション ■ 健康管理センター
その他	宿舎：あり 保育所：なし

天草中央総合病院

<https://amakusa.jcho.go.jp/>

〒 863-0033
熊本県天草市東町 101
Tel. 0969-22-0011

(アクセス)
■ 熊本市内から
・バス
熊本交通センター～本渡バスセンター
約 2 時間 20 分
・天草エアライン
熊本空港～天草空港 約 20 分
(天草空港よりタクシーで約 15 分)

許可病床数	155 床
標榜診療科	内科、循環器内科、外科、整形外科、産婦人科、脳神経外科、放射線科、皮膚科、小児科、麻酔科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、耳鼻咽喉科
病院の特色	<ul style="list-style-type: none"> ● 専門医療の充実と他診療科との連携 ● 救急医療の充実 ● がん診療、治療の充実 ● 画像診断 ● 熊本県産科中核病院・熊本県地域新生児中核病院 ● 健診業務の充実 ● 看護体制（認定看護師による看護の質向上） ● 高齢者の疾患対策 ● 地域医療連携の強化 ● 附属介護老人保健施設との連携による医療介護
附属施設等	■ 介護老人保健施設 ■ 訪問看護ステーション ■ 健康管理センター ■ 在宅介護支援センター
その他	宿舎：なし 保育所：なし

南海医療センター

<https://nankai.jcho.go.jp/>

〒 876-0857
大分県佐伯市常盤西町 7-8
Tel. 0972-22-0547

(アクセス)
■ JR 佐伯駅より徒歩で 10 分

許可病床数	195 床
標榜診療科	内科、循環器内科、外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、放射線科、耳鼻咽喉科、心血管外科、皮膚科、麻酔科、形成外科、リハビリテーション科
病院の特色	大分県南の中核病院として急性期医療を担っています。(消化器外科等の手術、透析、心臓カテーテル治療、消化器・血液内科等の化学療法等) 令和 2 年 1 月に新病院がオープンし、これまで以上に地域に根差した質の高い医療を提供することを方針としています。(大分県南の災害拠点病院、DMAT 指定病院)
附属施設等	■ 介護老人保健施設 ■ 在宅介護支援センター ■ 健康管理センター
その他	宿舎：あり 保育所：なし

湯布院病院

<https://yufuin.jcho.go.jp/>

〒 879-5193
大分県由布市湯布院町川南 252
Tel. 0977-84-3171

(アクセス)
■ JR 由布院駅より徒歩で 20 分
タクシーで 3 分

許可病床数	199 床
標榜診療科	内科、整形外科、循環器内科、リハビリテーション科、神経内科、心療内科
病院の特色	温泉観光地「湯布院」という豊かな自然環境のなか、リハビリテーションを核とした地域医療を推進しています。 大分県リハビリテーション支援センター（県リハ支援センター）として大分県から委託され、6 圏 11 広域支援センターおよび 19 の職能団体と協力して地域リハビリテーションの啓蒙・普及に努めています。また、県リハ支援センターが事務局となっている大分災害リハビリテーション推進協議会（大分 JRAT）と大分県で「災害時のリハビリテーション支援活動に関する協定書」を締結して、災害時における被災者の医療救護の協力をおこなっています。 由布地域包括ケア推進協議会（実施主体：湯布院病院、地区医師会、中部保健所）では、由布市から委託されて主体的・実践的に協働しています。
附属施設等	■ 訪問看護ステーション ■ 在宅介護支援センター ■ 健診部門
その他	宿舎：あり 保育所：なし

宮崎江南病院

<https://miyazaki.jcho.go.jp/>

〒 880-8585
宮崎県宮崎市大坪西 1-2-1
Tel. 0985-51-7575

(アクセス)
■ JR 南宮崎駅よりバスで 10 分
タクシーで 5 分

許可病床数	269 床
標榜診療科	内科、循環器科、外科、整形外科、形成外科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科
病院の特色	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域医療支援病院である ● 宮崎県内唯一の形成外科認定施設である ● 急性期から慢性期に至る患者を対象としている ● 宮崎 NST 研究会の幹事病院で、NST 教育認定施設である ● 訪問看護ステーションを併設し、在宅緩和医療を支援している
附属施設等	■ 介護老人保健施設 ■ 訪問看護ステーション ■ 在宅介護支援センター ■ 健康管理センター
その他	宿舎：なし 保育所：なし



Japan Community
Health care Organization



独立行政法人
地域医療機能推進機構

九州地区事務所

〒866-0862
熊本県八代市松江城町2-26
熊本総合病院健康管理センター棟4階
TEL 0965-88-6211
E-mail: jinji@chikukyusyu.jcho.go.jp

